

## ジャパン・テクノロジー・イニシアチブについて

GE は日本企業との技術連携を重要戦略の一つとして位置付けており、相互補完的なパートナーシップ構築を促進するプロジェクト「ジャパン・テクノロジー・イニシアチブ」(以下 JTI) を 2004 年より展開しています。具体的には、大企業から中小企業まで規模を問わず、相互にとってメリットのある技術協業を模索し、革新的な製品・サービスを世界に届けるための活動を行っています。

昨年 10 月には、国内の中小企業との技術協業を模索するため同社初の試みとして「ジャパン・テクノロジー・フォーラム」を開催いたしました。同フォーラムには、GE の研究開発拠点として世界 4 ヶ所に設けられた「GE グローバル・リサーチ」所長のマーク・リトル、および先端技術責任者をはじめ、世界各国より産業事業分野を中心とした各事業部門の担当者を含む 20 名超の研究者などが来日し、日本全国から集まった約 160 社の参加希望(技術応募)企業の中から GE の選定基準を満たした 33 社と、新たな連携を視野に入れた話し合い等を行いました。そのうちの 4 社とは、現在、守秘義務契約(NDA: Non Disclosure Agreement)を締結し、共同技術研究に向けた具体的な話し合いを進めています。

日本企業との協業が可能な技術の選定、および共同開発・研究の推進には、総勢約 3,000 名の研究者を擁し、GE の研究開発の中核を担う同研究所が、大きな役割を果たしています。これまで、ホンダ技研工業との小型ビジネスジェット用ターボファンエンジンの事業化、コニカミノルタホールディングスとの有機 EL 照明商業化に向けた共同開発契約などの実績があります。2008 年 1 月より、今まで「ジャパン・テクノロジー・イニシアチブ」を同研究所本部からリードしてきたジュリアナ・シェイを日本代表として迎えました。

世界有数の日本のテクノロジーと、GE の研究開発力および事業化におけるノウハウなどを組み合わせることで、無限の可能性が広がります。GE では、日本が誇る省エネ技術、超伝導材料、液晶技術などと、GE が歴史とともに培ってきた技術の実用化力、販売力を組み合わせることにより、日本企業と GE 双方の成長に貢献できる形で、革新的な製品やサービスの世界展開を目指します。